ランプについて

サンラメラ1200W型(122)は、次の2つのランプでご使用の状態を表示しています。

1）電源スイッチのランプ

- 差込プラグがコンセントに差込まれていて、電源スイッチが「ON」になっているときに点灯します。

※ 電気がサンラメラ1200W型(122) に供給されていることを示しています。

2）パイロットランプ（緑）

- サンラメラ1200W型(122)が正常に作動しているときに、点灯します。
- 転倒安全装置や過熱防止用サーモスタットが作動しますと消灯します。
- サンラメラを移動したり、振動を感知した場合、チラつく事があります。

※ このランプが消灯しているときは、セラミックパネルには通電されていません。

安全装置について

サンラメラ1200W型(122)には、次の2種類の安全装置が装備されています。

1）転倒安全装置

- サンラメラ1200W型(122)が転倒したときに、自動的に通電を遮断する安全装置です。
- 転倒したときには、電源スイッチのランプは点灯していますが、パイロットランプは消灯しています。
- 倒れたサンラメラ1200W型(122)を起こすことにより、パイロットランプが点灯し、通電を開始します。

※ パイロットランプが消灯しているときは、セラミックパネルには通電されていません。

2）過熱防止用サーモスタット

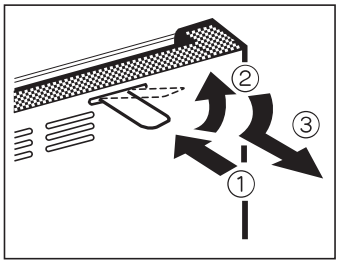
- 布やタオル、カーテンなどが本体に掛かった状態で使用しますと、本体が異常な高温となり、過熱防止の為に過熱防止用サーモスタットが作動します。
- 過熱防止用サーモスタットが作動している時には、電源スイッチのランプは点灯していますがパイロットランプは消灯しています。その場合は電源スイッチを「OFF」にし、差込プラグをコンセントから抜いて、すみやかに異常の原因を取り除いてください。
- 本体が十分冷えてから(約20分後)、付属品のサーモ復帰レバーを使って、過熱防止用サーモスタットを復帰させますと元どおりご使用になれます。

過熱防止用サーモスタットの復帰の仕方

⚠警告　⃠ 必ず差込プラグがコンセントから抜けていることを確認してから行ってください。

① 付属品のサーモ復帰レバーを本体裏側の中央、一番上の細長い穴へ水平に差し込みます。(約3㎝ほど入ります)
② そのままサーモ復帰レバーを上側へ「カチッ」と音がするまで軽く持ちあげますと、過熱防止用サーモスタットが復帰します。
③ サーモ復帰レバーを抜き取り、取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

※ 過熱防止用サーモスタットが作動するような使い方を、故意に繰り返さないでください。



（本体裏側）